

最新の設備と技術を駆使して 最先端医療に挑む

広陵化学工業株式会社
代表取締役社長 中西勝氏

来年創業60周年の会社 最大の強みは社員のモラル

「一番の強みは、社員の高いモラル。ゴミが落ちていれば拾う、お客さまが来られたらあいさつをする。そういう当たり前のことこそ、一番大切だと思っています」と話す中西社長。広陵化学工業は、昭和38年（1963年）に創業したプラスチック射出成形会社「広陵化学工業所」にはじまります。当初は医療用のシャーレや茶碗蒸し・卵豆腐といった惣菜容器を中心に製造しており、1993年にはテクノパーク・なら工業団地に五條工場を、1996年には大阪市北区に大阪営業所を開設しました。中西社長が入社したのは、ちょうどその頃のことです。

「1993年というと、バブル崩壊直後。五條工場開設は、非常に大きな負債を伴いました。また、私が代表に就任したのはリーマン

ショックの直後。事業継続には、大きな変化が必要でした」と中西社長。惣菜用中心だった食品容器は、より高い品質、デザインが求められるデザート用が中心になりました。特に、ある有名な高級プリン

容器では、透明度の高さと、高温調理にも耐える耐熱性の両立が求められ、一般に成形には不向きとされる特殊な原料を使って容器を生産しています。

また、広陵化学工業では、食品容

器製造で培ったノウハウを生かし、ウォーターサーバー用のウォーターボトル「肉厚PETプリフォーム」も生産しています。求められる高いレベルでの衛生・品質管理は、社員一人ひとりのモラルによって支えられています。

補助金も有効活用し 最新の設備を導入

食品容器、ウォーターボトルに加え、広陵化学工業のもうひとつの柱となっているのが、臨床検査を含めた医療関連事業です。特に近年は、新型コロナウイルスの拡大で、感染症についての関心が高まりました。同社はコロナウイルスの検査キットの生産にも関わっており、2022年7月には、生産している検体採取用スワブが、経済産業省の「サプライチェーン対策のための国内投資促進事業」に採択されています。「医療はこれか

医療関連や食品容器など、様々な分野で使用されるプラスチック製品を製造する広陵化学工業株式会社。発祥地の広陵町のほか五條市の「テクノパーク・なら工業団地」にも工場を構え、産学官連携の最先端医療開発にも取り組んでいます。



高いレベルでの衛生管理・品質管理が実施され生み出された自社商品は、社員の力があってこそ



工場のクリーンルームで稼働する低真空プラズマ表面処理装置

社員がつくりあげた自社商品は世の中に役立っていると、誇りに感じて欲しいと語る中西社長



ら成長する分野。投資は惜しみません」と中西社長。工場にはISOクラス7、8という高いレベルのクリーンルームがあり、五條工場には、中小企業では導入例の少ない「低真空プラズマ表面処理装置」も備えてあります。

こうした設備投資には、公的な補助金を活用するケースもあります。一例ですが、生産性向上に資する革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を支援する「ものづくり補助金」は、2013年から5年連続で採択されました。

これほど採択される秘訣についてたずねる

と、「国の考える方向と私たちの目指す方向が偶然一致したのが大きい」とのこと。また、それに加えて、採択によって拡大される事業の計画性も重要です。実際、広陵化学工業では、この10年で売り上げを2倍に拡大するなど、目に見える実績を残しています。

最先端医療開発に参画

今、広陵化学工業が力を入れてるのが、産学官連携の最先端医療への取り組みです。国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）や大手企業、国立の大学病院などと協力し、難治性の傷を治す人工タンパク質の開発にも参画しています。ここでは、パッケージ

などのプラスチック部分だけではなく、全工程に関わっています。現在は発祥地でもある広陵町で、新工場増設の計画も進んでいます。面積は8000㎡を越え、五條工場を上回る規模です。主な事業は最先端の医療事業を検討しており、医療機器のラインナップも増やしていく予定です。

「従業員には、自分たちのつくっている商品に誇りを感じてほしい。再生医療や新型コロナウイルス検査キットはもちろん、デザート容器なども、食べた人の満足感、ひいては明日への活力につながっているはず」。そのような高度な技術も、社員の真面目で誠実な人柄があってこそというのが、中西社長の考えです。

広陵化学工業株式会社



2023年に創業60周年を迎える、プラスチックの総合メーカー。近年は国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）などと協力し、産学官連携の事業にも参画するなど、幅広い分野で活躍する

代表取締役社長／中西 勝
本 社／北葛城郡広陵町167
T E L／0745-57-0011
五條工場／五條市住川町1312
テクノパーク・なら工業団地
創 業／1963年
資 本 金／9,000万円
従業員数／83名
U R L／<https://koryo-kagaku.co.jp>